2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔ＩＦＲＳ〕（連結）

2026年11月10日

上 場 会 社 名　株式会社プレミアムウォーターホールディングス　上場取引所　東
コ ー ド 番 号　2588　URL https://premiumwater-hd.co.jp
代　　表　　者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）　金本　彰彦
問合せ先責任者　（役職名）取締役経営統括本部長　（氏名）　清水　利昭　(TEL)03(6694)7670

半期報告書提出予定日　2026年11月10日　配当支払開始予定日　2026年12月16日
決算補足説明資料作成の有無　：有
決算説明会開催の有無　：有　（ 機関投資家・アナリスト・個人投資家向け ）

（百万円未満切捨て）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績(累計)

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		中間利益		親会社の所有者に帰属する中間利益		中間包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	42,392	5.1	7,002	3.9	6,947	14.7	4,715	19.8	4,715	19.8	4,888	4.3
2026年３月期中間期	40,347	3.7	6,737	12.3	6,059	20.3	3,936	25.8	3,936	25.8	4,684	49.2

	基本的１株当たり中間利益	希薄化後１株当たり中間利益
	円 銭	円 銭
2027年３月期中間期	154.39	154.36
2026年３月期中間期	132.52	129.27

（２）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2027年３月期中間期	137,098	34,990	34,975	25.5
2026年３月期	135,265	32,076	32,061	23.7

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	―	55.00	―	60.00	115.00
2027年３月期	―	60.00			
2027年３月期(予想)			―	60.00	120.00

（注１） 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：無

（注２）上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。種類株式の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご参照ください。

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上収益		営業利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的１株当たり当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	82,500	2.7	13,500	6.7	9,000	6.5	294.65

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：無

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更　　：無

新規　　ー社（社名）　　、除外　　ー社（社名）

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更

①　ＩＦＲＳにより要求される会計方針の変更　　：無

②　①以外の会計方針の変更　　：無

③　会計上の見積りの変更　　：無

（３）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数(自己株式を含む)	2027年３月期中間期	30,940,969株	2026年３月期	30,865,469株
②　期末自己株式数	2027年３月期中間期	434,097株	2026年３月期	323,034株
③　期中平均株式数(中間期)	2027年３月期中間期	30,545,221株	2026年３月期中間期	29,701,590株

（注１）普通株式及びＢ種種類株式に係る剰余金の配当及び残余財産の分配は、同順位かつ同額で行われるため、期末発行済株式数及び期中平均株式数には2026年３月に発行したＢ種種類株式の数を含めております。

（注２）当社は「株式給付信託（BBT-RS）」を導入しており、株式会社日本カストディ銀行（信託Ｅ口）が保有する当社株式を期末自己株式数に含めております。また、株式会社日本カストディ銀行（信託Ｅ口）が保有する当社株式を期中平均株式数（中間期）の計算において控除する自己株式に含めております。

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信(添付資料)３ページ「１．当中間決算に関する定性的情報(３)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。